

2015年10月22日

**「職・住・遊」が近接した複合施設「二子玉川ライズ」で
東急グループ連携 CERT 訓練を実施します**

東京急行電鉄株式会社

当社は、東急グループの連携を強めてさらに安心安全に暮らせるまちづくりをめざす目的で、「職・住・遊」が近接した複合施設「二子玉川ライズ」にある「iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ」で、東急グループ連携CERT訓練を実施します。

CERT(サート)とは、1985年にロサンゼルス市消防局によって考案された、地域住民の自主防災組織(Community Emergency Response Teams)のことです。大規模災害時の人命救助において、24時間以内の生存率が最も高く、災害発生から72時間が経過すると生存率は急激に下がるといわれている中、消防・自衛隊・警察など公的機関による「公助」の緊急対応には限界があります。CERT訓練は、「自分の命は自分で守る」という「自助」に加え、「自分たちの地域は自分たちで守る」という「共助」の精神に基づく取り組みです。

二子玉川ライズは、「職」(オフィス)、「住」(マンション)、「遊」(ショッピング、レジャー等)が近接しており、多くの人が集まる街です。今回、各施設を運営する東急グループ内の各事業者が集まりCERT訓練を行うことで、二子玉川地域の防災の強化にも寄与するものと考えています。なお、当日の訓練の様子を、ケーブルテレビ(イツコムチャンネル)で放送し、東急グループの取組みを紹介します。

東急グループでは、今後も各所で様々な訓練を継続することにより、東急線沿線がお客さまに選ばれる沿線であり続けることを目指していきます。

訓練の詳細は別紙のとおりです。

以 上

<別紙>

CERT(サート)訓練の概要

【日時】2015年10月27日(火) 14時00分～16時30分

【会場】iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

【参加】東京急行電鉄株式会社、イツ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社東急百貨店、株式会社東急ストア、東急ファシリティサービス株式会社、東急セキュリティ株式会社、株式会社東急モルズデベロップメント、東急カード株式会社、東急メディア・コミュニケーションズ株式会社、東急スポーツシステム株式会社、株式会社キッズベースキャンプ、株式会社東急BE、株式会社東急コンピュータシステム

【主催】東京急行電鉄株式会社

【協力】イツ・コミュニケーションズ株式会社、特定非営利活動法人危機管理対策機構

【内容】災害現場で求められる救出・救護・搬送について、講義と実践的な体験訓練を行います。

①搬送者の優先順位をつける

限られた人的、物的資源の中で、最大多数の傷病者に最善の医療行為を行うため、緊急度と重症度に基づき傷病者の治療の優先度を決定するトリアージの前段階として、医療従事者でなくてもできる簡易的判断を適切に行うための手法を学ぶ(START式トリアージ)。

②「てこ」の原理を活用し救出する

消防、医療機関が各地の現場に手が回らない中、地域における緊急対応を自らが支援できるように災害対応能力(知識とスキル)を高める。

③脊髄損傷の疑いのある傷病者を搬送する

脊髄損傷の疑いのある傷病者(※)に対し、大規模災害や危険が切迫し一刻の猶予も許されない状況の中で、安全に傷病者を処置し、医療機関へ搬送するための手法を学ぶ。

(※)脊髄が損傷した可能性がある人の体を不用意に動かすと、脊髄の損傷がさらに悪化する危険性がある

